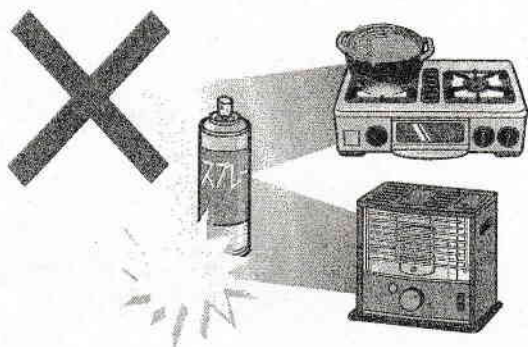


スプレー缶による火災に注意！

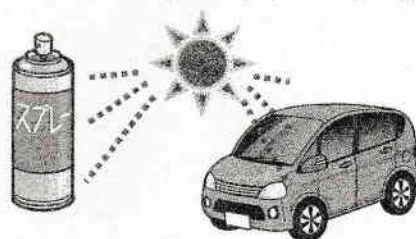
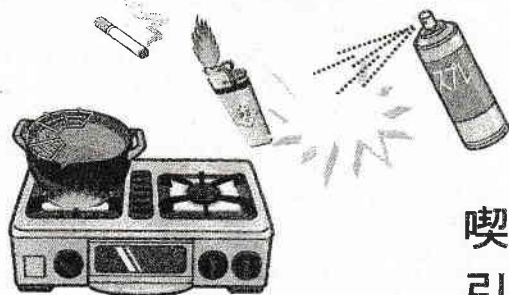
どこの家庭でも様々なスプレー缶があると思いますが、ほとんどの製品にはLPG(プロパンガス)やDME(ジメチルエーテル)が使用されており、いずれも可燃性ガスです！



塗料・整髪料・消臭剤・殺虫剤 等

“高温になる場所”に置かれていると…スプレー缶の中の圧力が高まって破裂し、爆発的な燃焼現象を引き起こす恐れがあります。 **暖房器具の付近に置かないで！**

直射日光のあたる場所や自動車内にスプレー缶を置くのも危険です！



可燃性ガスも同時に噴射されます。
喫煙中や火を使う場所での使用も引火する危険があります！

スプレー缶を廃棄する場合、名古屋市では中身を使い切り“発火性危険物”として中身の見える袋に入れ、決められた収集日に出すことになっていますが、中身を放出する際は、風通しがよく火気のない屋外で行ってください。

(スプレー缶の穴あけは不要です。)

名東区防災安心まちづくり委員会・名東消防署